

## 中国の男性アイドル・ファンの意識と組織

——女性ファンを対象にした調査から——

長崎県立大学 吉光正絵

### 1 目的

近年の中国では、中性的で柔和な印象の若い男性を呼ぶ「小鲜肉」というインターネット由来の言葉が話題となっている。「小鲜肉」の代表として、デビュー時の平均年齢が14歳のTFBOYSや韓国の芸能事務所が美少年イメージで売り出したEXO出身の男性アイドルの鹿晗等がおり、アイドル・ファンの女性達の人気と関心を集めている。特に熱心なファンたちは、会員制のオンライン・ファン・クラブを組織して資金を集め、自分達が応援するアイドルの芸能活動を支援するための様々な活動を行っている(林 2015)。本報告では、このような中国の男性アイドルを応援する中国の女性ファンたちの意識や活動の実情について、調査結果の分析をもとに報告する。

### 2 方法

2016年2月から2016年5月にかけて、オンライン・ファン・クラブの運営者2名を含むTFBOYSや元EXO等の中国の男性アイドルを応援する中国の女性ファン10名に対して実施した質問紙調査の結果に基づきファンの意識や行動、組織活動について分析を行う。

### 3 結果

オンライン・ファン・クラブでは、複数の運営者が定期的に会合を持って資金繰りや組織運営を行い、体系的な芸能活動の支援を行っていることがわかった。活動には、様々なメディアを横断的に利用した認知度と好感度向上のための広報活動や慈善事業、誕生日会等のイベントの企画・運営に加えて、ソーシャル・メディア上でのアンチ・ファンとの抗争やイベント時の混乱の整理といったオンライン/オフラインでの群衆行動への対応も含まれていた。また、ファンの女性達は、男性アイドルの外見の美しさや仲間との友情に萌えつつも、勤勉さや前向きな姿勢に応援意欲を掻き立てられていることがわかった。これらの背景に、先行研究(王 2011)で指摘されてきた、中国における消費主義の浸透による審美的な価値観の普及や幸せな子供時代を想起させるモノやペットや人との伴侶関係を求める意識の強さ、欧米の若者文化に特有の抵抗的快楽や自己表現欲求の薄さ、集団主義の強さ等の中国の若者文化に特徴的な傾向が存在することを指摘できる。

### 4 結論

様々なメディア的位相を横断して展開される中国の女性ファンたちの行動や組織活動は、複数のメディア・プラットフォームをまたぐコンテンツの流れや多様なメディア企業の協働を必要とする現代中国のアイドル・スター・システムの働きと融合することで「小鲜肉」というネット流行語を生み出すまでの現象を引き起こしたと考えられる。この現象は、ジェンキンズらが示した「Convergence」(Jenkins 2006)という視点からもより深く分析できるのではないかと考えられる。そのためジェンキンズらが分析した事例との比較検討を行うことで最終的な結論を導出する。

### 文献

Jenkins, Henry, 2006, *Convergence Culture: Where Old and New Media Collide*, New York University Press.  
王瑾著, 松浦良高訳, 2011, 『現代中国の消費文化——ブランディング・広告・メディア』岩波書店。  
林佳穎, 2015, 「从 TFboys 走红看本土规则与日本娱乐运营体制的融合」, 『新闻传播』, 9:92-93.